

コード	403040102
記入日:	H22.7.26

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	近藤恭明
担当者	坂下幸喜

事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	ふれ愛らんど管理運営費	事業種類	単年度事業
		事業期間	平成 22 年度 ~ 平成 22 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	7
施策コード	403	施策名称	商工業の振興	項コード	1
基本事業コード	40304	基本事業名称	観光商業の振興	目コード	1
事務事業コード	4030401	事務事業名称	振興公社費	細目コード	
関連計画		法令・条例規則等			

計画(PLAN)	
対象:誰、何を対象にしているのか	対象指標:対象の大きさを表す指標
(対象1) 利用者 (対象2)	(対象指標1) 11,831人(平成21年度実績) (対象指標2)
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標:事務事業の活動量を表す指標
東屋の解体とテニスコート及びローラースケート上フェンスの取替え	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 東屋解体 1棟 計画どおりの解体 平成22年度
	② フェンス取替え 2箇所 計画どおりの取替え 平成22年度
	③
目的:何をしたいのか	成果指標:目的の達成度を表す指標
老朽化したふれ愛らんど東屋の解体を行なうことにより、利用者の事故防止につなげる。また、老朽化により塗装が剥げ、鉄筋がむき出しとなっているフェンスの取替えを行い、利用者の事故防止と利便性の向上を図る。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 東屋解体 1棟 計画どおりの解体 平成22年度
	② フェンス取替え 2施設 計画どおりの取替え 平成22年度
	③

実施(DO)		単位	全体計画 H 22 ~ H 22	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
活動指標	棟	1	1							
	箇所	2	2							
成果指標	棟	1	1							
	箇所	2	22							
総事業費C (A+B)		千円	10,637	10,637						
直接事業費 A		千円	9,937	9,937						
人件費 B		千円	700	700						
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1						
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源		千円	10,637	10,637						

コード 403040102

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	施設の老朽化と塩害による腐食が著しいため、利用者の事故に繋がる危険性が高いため、解体及び取替えが急務である。
	類似事業との関連	類似事業なし
	費用対効果	東屋については、危険物の除去により事故の事前防止が出来る。また、フェンスの取替えを行なうことにより、利便性が向上し、利用者の増が図られる。

2次評価	施設の維持・管理及び住民の利便性の向上を図るために必要とする事業である。なお、公園施設の管理は徹底すること。
------	--

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。